（第二版）（原稿記載）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）（昭和十二年三月二十一日）　臺灣日日新報　（日曜日）　第一万三千二百八十六號　（一）

臺灣昌新報夕刊
三月二十日
夕刊定價　一部　貳錢
編輯兼發行人　佐々木　舜
臺北市榮町四丁目四番地
社報新日日新報　印刷所　發行所

月世界印
万年スタンプ
戸美人スタンプインキ本舗

今度は提案せず 更に研究し直す

けふ臨時閣議で決定

總務廳問題

【東京、二十日發】政府は對議會策に關し二十日午前九時より首相官邸に臨時閣議を開き林首相以下各閣僚出席、隈なき意見交換を行つた結果、左の如き申合せをなし同十五分散會した

一、總務廳問題　現在の調査局の機構を擴充し國策綜合統制機關設置の必要は認めるが、目下具體的に問題となつてゐる總務廳の內容に就ては更に愼重に協議する從つて今議會には提出せず議會終了を待つて更めて研究し直すこと

一、會期延長問題　兩院に於ける豫算案の審議進捗狀況を今暫く見極めた上適當に考慮すること

一、新政策樹立に對する態度　現內閣當面の政策に就ては談會終了と同時に議會對策をなし決定せるものは必ず實行に移すこと

法案の新提出打切

【東京、二十日發】政府は二十日の閣議で議會に提出したき法案に關つき閣議したる結果、左記提出せず、全閣僚の意見を參酌して提出する法案は豫算案の兩院通過に全力を擧げる事に決した

一、總務廳設置、勞務調整法案（內閣）
一、國民職業能力申告法案（同）
一、國民徵用法案（同）
一、船舶運營會法案（同）
一、船舶保險特別會計法案（同）
一、船舶公團設立法案（同）
一、船舶公團保險特別會計法案（同）
一、船舶公團保險特別會計法案（同）
一、船舶公團保險特別會計

御名代兩宮殿下
きのふは御休養
船ではニュース映畫を
けふから台覽に供する

【平安九日發】同御特派員十九日發】航海第二日は空前く申板にはは日光が降り注いでゐたが風強く波のうねりとエンジンの響きに暮れた、秩父宮同妃兩殿下にはこの日船に一歩も甲板を踏ま

せられず御居室に御籠りになられたが御出發から御上陸なほ自分が聞いたので聞ら御休養遊ばされた由に承はる、御上陸後は再び公式の御旅程が續かせられるので兩殿にとつても御疲

海中は成るべく御自由など定めさせられず專ら御自由に御艦室で御休養にならせられるよう御勸め申上げてゐる由であるが兩殿下には御休養の御間の多くは御窓前に據られる由で御窓前の御景色を樂しみである、船には兩殿下のプロを作つてはないが御夕食後一日の御さに御トーキー映畫は特にニュースを主として最近のものを取り揃へてあり明日辺りから台覽に供する豫定である、又艦海中船内博覽の上で又キャバレー等を催し御情を御慰め申上ぐる用意もあり、風波强まればデッキスポーツ等にも御出ましを願ふ豫である、船内の御生活には一般組客も準例を設けさせられないのは殿下の畏き思召に依るものと拜察し、殿下に對する船客、乘組員の感激と感激の情は愈々高まりつつある

ドイツの一少年が
秩父宮樣にお願ひ
オリムピック東京大會に
是非招聘して頂きたいと

【東京十九日發特電】東京大會を目前に最近海外から盛んに問合せの手紙や新聞物の自薦賣込が組織委員會に殺到して來るが今度はドイツ・フランクフルトに住むシローネベルク君と云ふ一少年が無邪氣にも無邪氣な手紙を秩父宮殿下に御願ひ申上げて來た、此の少年は秩父宮殿下を東京大會開催下と呼び挙り日本への憧憬の念を披瀝し日本へ行きたくてもお金がないから千九百四十年にはなんとかして招聘して下さいと憧れの國のプリンスを慕ふ

お伽話　の主人公に成り

十年してゐるがこの手紙の封筒には絵葉書が貼り、郵を引きドイツ文字が曲らぬ様に附箋に刻名が書かれてある、之を受取つた組織委員會では持て餘してゐる

殿下、失禮をも顧みず次の好きことを申上ぐる事をお許し下さい、私はウルス・ショーネベルクと申す十二歳の少年でフランクフルトの中學校に通つて居りますが殿下のお國、日出づる國を知りたい希望に驅られて居りますが殿に昨年ベルリンで行はれたオリムピックに行きまして日本や　ドイツの男女選手が月桂冠を獲得するのを見ましてから物語りの國、櫻の花の國へ行きたい望みは愈々大きくなりました、それにつきまして一九四〇年の第十二回東京オリムピック大會にも私が何とかしてゐるやうな途は御座いませんでせうか、私は自分の力で參加でるる罪も出來ませんし貯金も少いので御座ります、私の友人達は私がかかる手紙を發くことを嘲笑しました點、私は殿下が何とかして下さるやうに考へますし私の希望はこの手紙を書くこと　を許してくれました、この手紙が適々殿下のお手に屆くことを祈りつつ心からお挨拶申上げます

ドイツ・フランクフルト　ジョーネベルク

比島は東洋大會に
不參加の意向
きのふ體協理事會で決す

【マニラ十九日發同盟】比島の第一回東洋選手權大會參加問題は種種困難な事情あるものの如く十九日開かれた比島體協理事會でも遂に參加の意向に決定した模樣であるが比島側は日本の正式通知のあつた場合は體育會の當地支部か本國の此の日の理事會でも日本より正式交渉の到着を待つて態度を決定すべく參加不參加の正式決定は留保してゐる

吉田忠藏けふ
送局さる

【基隆特電】基隆署で檢擧取調べ中であつた某通信新聞支局長吉田忠藏にかかはる詐欺は各方面に亘る數名の被害にかかはる詐欺事件により檢察センに送局さる

待望の航空講習會
あす發會式を擧行
引續き記念講演會

待望の本邦航空關係第一回整備講習會は二十一日午前九時より本社二階講堂で戸水航空局長、佐伯航空官、澁澤日本航空協會理事長等各關係者列席、講習會員數名列の上盛會ある發會式を擧げる事となつた、式は一同參加の上國歌齊唱、黑田總裁の挨拶、次いで佐伯航空官代表として大綱主旨の說明を以て一段落を告げたので二十一日より愈々講習會に入る筈である

東寶ブロックへ
大河內が參加表明
映畫界いよ〳〵混亂

CL大蔵驛務、森岩務、大澤OL社長の三氏と日活の關根大河內傳次郎との會見に依り大河內は日活との契約終了後四月末頃東寶ブロックへ參加することを表明した、これは東寶側が最近に於ける映畫の經營難から映畫の經營縮小の實施布告を受けた際水の際として作品政策强化に乘出した結果の一つで大河內の東寶ブロック參加で映畫界の大混亂が豫想されまさに空前の大混亂が展開されるものと見られる

（東京特電大河內）

日活と契約切れ次第行く
大河內氏談

【京都二十日發】東寶ブロック參加に關し大河內傳次郎氏は語る私は東寶に好意と期待を持つてゐることを率直に申上げる、日活との契約が切れ次第來て欲しいとのお話なので此際全然新しい第一步から出發すつもりで居る

出所した足で、
刑務所前に忍入る
あきれた手長少年

【京都二十日發】花園署に捕縛された京都市下京區七條通大和大路東入ル堀江鄕、鋸の大工職某は二十日午前九時頃京都刑務所前に於て同所より出所した許りの男に對し「お前は二度目だ、又入るのか」と言ひ乍ら手錠を掛けようとしたので、男は驚いて逃げ出したが、同署の刑事に捕縛されたもので、堀江は昨年十月十九日强盜傷害罪で懲役二年の判決を受け京都刑務所に服役中であつたが、昨年十二月二十日刑期滿了となつて出所したものであるが、出所後の生活に困つて再び刑務所に入つて衣食しようと考へたものと判明、同署では堀江を取調べてゐる

小泉進作氏逝く

元大阪樽日岩北支局長だつた小泉進作氏（現東日營業局臨務部長）は十九日夜東京の自邸（東京市牛込區矢來町ケ谷八幡町一二〇）で逝去した、享年五十三、遺族はトク子夫人と長女千壽子さんである

大江美智子の鉄別獨行

溫泉を終つた大江美智子一行は十陽市ケ谷八幡町一二〇）で逝去した、享年五十三、遺族はトク子夫人と長女千壽子さんである

異議申立を却下
離婚判決は有效に
シムプソン夫人に凱歌揚る

【ロンドン十九日發同盟】英國の王冠を賭けての離婚騒ぎとヒロインーシムプソン夫人の離婚に關しては英國内閣に於いても重大視されてゐたが、遂に十九日正午を以つて離婚判決は有效に確定したと發表されたので、この發表と同時にロンドンの離婚裁判所には、ロンドンタイムスの特派員を始め、世界に電送されるかどうかを監視する世界にセンセーションを卷き起した

去る十七日南海電鐵高野線神谷驛で二輛脫線轉覆し十七名の死傷者を出した現場（寫眞）

國寶「白鷺城」の異變
大阪夏ノ陣を撮影中
石垣崩れ多數傷つく
マグネシユームが爆發し
放火未遂犯人に
四年を言渡

【姫路二十日發】國寶白鷺城ノ一九發續仕立裏新保あや子さんは國防獻金として十四を南支に呈出した

長唄演奏は今夜　勝勇會主催春の長唄演奏會は今二十日午後六時台北市公會堂にて開催

近隣の姿に驚き拒絶されたのを憾み放火した台北州淡水郡二芝庄後湖字土地公坑（六六番地）にかかる放火未遂事件は台北地方法院刑事合議部で審理中のところ二十日求刑より一年を經し懲役四年の言渡があつた

國防獻金
台北市西門町二（會員五九八番）道

相談ホテルで歡迎會を開催する由、當日は五四番日特參のこと出席希望者はホテル内の右係へ申込まれたしと

矢野恒太氏歡迎會　岡山縣人の長岩たる矢野恒太氏が二十日來台したので台北在住の同鄕の有志が相談の二十二日午後六時半から鉄道ホテルで歡迎會を開催する由、（會費五四番日特參のこと出席希望者はホテル内の右係へ申込まれたしと

臺日案内
書籍雜誌
常用語辭典　定價壹圓　送料八錢
新刊　落北市榮町壹丁目　新高堂書店
醫院
落北大和町電停四丁　小林醫院　電話
外科
内地土産
芭蕉煎餅　下江商店
名物　落北榮町二ノ六　電話九五六番
木瓜と矢野商店
桐柑　落北本町出三二番
おみやげ品とタンスの
御用は　榮町　三共舍へ
タンカンと木瓜
落北榮町　桐田商會　電一六五六
ムバルア・スンタ
の出ひ想
豫約募集！
ブランスウイツクの最高樂團が演奏した美しいジヤズの名曲集
第1回　第2回　第3回
ブティン・オン・ザ・リツツ（ベルリン）
林檎の木蔭で（ドビユツシー）
夢見る頃を過ぎても（ワーラー・ミンテン）
ジプシーのティールームで（ウエツツ・アスアー）
上海リル（ルバード）
キヤラバン（ルバード）
夢甘き（ルバード）
ヤリオ（ルバード）
セクステット・キヤラバン（ルバード）
領布規定
▼申込受付期間　四月末日迄
▼申込者は本社又は各支店に申込書を提出の上、入場料を添へて入場券を受取ること
▼入場券は一人一枚に限る
▼入場券は當日會場にて引換ること
四月三十日
洋樂鑑賞協會

柏木体温計
御採用
◎平分計
◎一分計
◎五分計
三共株式會社　元寶堂

パンラウト
一本日・士武八人木櫻八花
店前通パンラウト

今晩の映畫

あすの天氣
台北地方　東の疾風曇後晴
北部　北東の疾風曇後晴
東部　北の疾風晴
西部　北の疾風晴
南部　北の疾風晴
概況（二十日）　七六八粍の高氣壓は樂古方面にあり南東に移動し七五二粍の低氣壓は九州南部海上にあり、北東に進む模樣、本島の天氣は北部が雨、中南部は晴、近海は北東の疾風曇後晴
潮汐（二十一日）
基隆　滿潮　午前　六：五〇　干潮　午後　〇：二〇
　　滿潮　午後　六：二〇　干潮　翌朝　〇：二五
淡水　滿潮　午前　六：〇〇　干潮　午後　〇：一〇
　　滿潮　午後　六：二〇　干潮　翌朝　〇：二五

メガホン塔
▲台北醫專は百餘名にて今春の卒業生は二百名の豫定なし（組合員）▲婦人帽、女拳生帽男物保管してゐます（六番界隈）▲傳染病患四五、五四七號）淡江んでゐます（電話三二九五番）▲十七日夕刊公開權の判任官候補氏の說に大賛成された方保管してゐます（文武町派出所）▲台北市内に天文學研究者の組織する會が倶樂部はありませんか（其の道の所）▲本島人兒童の共學試驗の結果の發表は何日ごろですか（公六）▲二十一、二日ごろでせう（後）▲本月十三、四日ごろ酒赤色絹織日傘お忘れの方保管してゐます（大世界館前鈴木小間物店）▲三月十八日水曜の印お落しの方は御出で下さい（淡元）▲猿犬英が白色牝生後三年二尺一寸位のが逃走しましたお見當の方は電二三〇二番鹽澤（菊池店内後刻）

今晩の映畫

◎大世界館　午後二時半上映
1巻　赤城山麓
2巻　日活ニュース
3巻　わが家の花
◎新世界館　午後二時半上映
1巻　赤城山麓
2巻　日活ニュース
3巻　わが家の花
◎タイゲキ　午後二時半上映
漫畫　半人の現
2巻　日活ニュース
3巻　わが家の花
◎國際館　午後二時半上映
1巻　日活ニュース
2巻　日活映畫
3巻　伊達政勉錄
◎芳乃館　午後二時半上映
1巻　井天小僧
2巻　日活ニュース
3巻　浴槽の花嫁
◎大世界館　午後二時半上映
1巻　井天小僧
2巻　日活ニュース
3巻　浴槽の花嫁
◎新世界館　午後二時半上映
1巻　赤城山麓
2巻　日活ニュース
3巻　わが家の花
◎タイゲキ　午後二時半上映
漫畫　半人の現
2巻　日活ニュース
3巻　わが家の花
◎國際館　午後二時半上映
1巻　日活ニュース
2巻　日活映畫
3巻　伊達政勉錄

草山バス
増發と時間改正
時刻表御入用の方は御寄り
巴自動車

割烹　梅屋敷　電話五九七四番
御料理　竹の家　電話壹參八四番
割烹　新喜樂　電話壹參八四番
割烹　梅本　電話五五番
割烹　日本亭　電話壹七六番　貳壹參〇番
御料理　紀州庵　本店　若竹町　電話貳九八番　支店　川端町　電話貳九八番　貳壹參貳番
御料理　中惣　電話八六八番
蒲燒　天ぷら　よせ鍋　御料理　表町　電話八六八番
蒲燒　天ぷら　よせ鍋　御料理　大世界館前　電話二六四番
すき燒　御料理　壽司　よせ鍋　電話二九八番
天ぷら　鰌ちり　大世界館前　電話二六四番
神戸精肉　かしわ　すき燒鍋燒　專門の　喜らく　電話二九九番
江戸長　まねき　電話二九八番
洋樂器　古ピアノオルガン買入　落北古亭町二ノ三一　電話九七四五番
寫眞　オリエンタル　特價五圓　落北市榮町一　西尾印畫紙　電話壹參八四番
ギター　和田はメガネ專門　落北本町二ノ一
時計眼鏡　ダゴル　鏡玉　落北古亭町二ノ三一　電話九七四五番
カメラ　新古交換買入　榮町二　フタバ寫眞機店
メガネ專門金光堂　落北市榮町二ノ一　電話九五七番
メガネ　日光堂　落北市榮町二ノ一　電話九五七番
メガネ專門　山内のメガネ專門　榮町　横濱府前通筋五番七號
製靴商　新入生の　ヒコウ靴　運動靴は　若竹町　ヒコウ商會
洋服　洋服と制帽の御用命は　本町一丁目一六一　スミカ洋服店
料理屋　子供服　本町　日進　マーケット
料理　大勉強　魚　宴會　貳壹五貳八　文
金融　料理　辦金　本家　仕出し　電話貳壹參四〇五番
商品券　商品券　電話　債券　電話貳壹參四〇五番
商品券　債券　電話　落北郵便局前電六五七　大發證券　落北榮町一ノ一四　（電話二六）池屋支店
新割引債券高價　落北郵便局前電六五七　大發證券
恩給者は　落北末廣町一ノ一　電話八三〇番　小口月賦　即時　落北榮町二ノ一　電話九五七番
電話　債券　金融　商品券　債券　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇五番
業種商　淋病に　黒燒　落北市大正町　電話二三〇番　吸入用　酸素　落北榮町二ノ一　電話九六七番
大丸藥局　榮町七五〇番　中央　藥局
眼鏡　ベニヤ　落北榮町二ノ一　電話貳壹參四〇番
整理品トラック　落北榮町二ノ一　電話貳壹參四〇番
春時タネ各種新着　落北市榮町二ノ一　電話貳壹參四〇番
純無煙炭と各種練炭　落北榮町一ノ一　電話六六六番
佛壇佛具　近づく彼岸の御　落北市新町一ノ一　電話六六六番
軍犬仔犬　生後三ケ月の　純血優秀血統　若竹町一ノ一　電話貳壹參四〇番
春婦人　婦人帽子　婦人スエータ　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇番
春時タネ各種新着　落北市榮町二ノ一　電話貳壹參四〇番
純無煙炭と牛乳　金津牛乳　落北大正町　電話一七九番
佛壇佛具　近づく彼岸の御　落北市新町一ノ一　電話六六六番
軍犬仔犬　生後三ケ月の　純血優秀血統　若竹町一ノ一　電話貳壹參四〇番
コースモス靴クリーム　代理店　落北大和町四一　野河商店
春婦人　婦人帽子　婦人スエータ　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇番
特許弁當箱　商標　岸喜鑑　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇番
風味の良い　平戸の醤味噌　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇番
履物　履物　岡田嘉夫商店　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇番
雜什　風邪と　ハイキング　ハイキングステッキ　ヤツ長靴下　アツシュ　ヘルゴーネク　婦人ネクタイ　村井商行　アゼリヤ　村井商行
雨は降つても　雨具　晴雨傘　新柄入荷　村井商行
春婦人　婦人帽子　婦人スエータ　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇番
シミーズ　コールセット　村井商行
洋服店　洋服　タンス　月賦式　落北市榮町參　日本被服工場本部
自轉車　通學用　一年交換　特別組織　若竹町一ノ二三一　電話貳壹參四〇番
履物　履物　岡田嘉夫商店　落北榮町一ノ一　電話貳壹參四〇番
雜什　風邪と　ハイキング　ハイキングステッキ　ヤツ長靴下　アツシュ　ヘルゴーネク　婦人ネクタイ　村井商行　アゼリヤ　村井商行
電器機具　殿新式　電氣　電燙　パーマネント　二年保證　落北榮町二ノ一　電話貳壹參四〇番
安心で　電氣孵卵機　落北榮町二ノ一　電話貳壹參四〇番

ビクターレコード
春！明朗新譜
第一輯
國唱　冬も春・春の鳥　宮田愛子
合奏曲　春陽樂　高城道雄社中　中陽都山社中
ボロネーズ　前奏　獨奏　アーソ
洋琴獨奏　夜想曲　野村美智子
混聲合唱　祭の夜の曲　玉川學園　混聲合唱團
三月十日發賣

歌方流
ジヤズ氣違ひ知らない岸へ　レン・隅明
さくら娘　小唄勝太郎　吉多花見道中　德山・市綠丸
軍國ざくら　市綠丸　大和　勝太郎・德山
戰友ぶし　灰田勝彥　滿洲だより　橘良江
春と娘　江戸川蘭子　うかと言へない？
仰ぐ北滿　波岡惣一郎　小唄勝太郎　岡晴夫
わたし泣いたり笑つたり　久富吉晴　小唄勝太郎　灰田勝彥
泣いた涙の数だけ　灰田勝彥　妙子
影ぼうし　灰田勝彥　能もやつれて
真しぐれ　小林千代子　流れゆく雲手　篠崎
ホントかいろわしよつてろわ　灰田勝彥　小林・古賀
あんこ椿　小唄勝太郎　新あんこ節　篠崎
家庭歌謠　碧イタリーの庭　空タンゴ　橘良江
歌舞伎　小唄　お揃ひの唄　德山璉　白金つぼみ
階唱　浴びたいね・忍ぶ戀路　市金つぼみ　丸
長唄踊り　レコード　淺妻船　竹五郎　清元

兒童レコード
童話劇　ポンポン餅屋　ワンワン・コドモ・タンタン
童謠　山はキレイ　なイイソング　兒平山美代子　童謠　伊藤太郎　鳴子
おなじ空　伊藤太郎　尾村まさ子　金森うさぎ
唱歌　文部省　うちの子　蛙と蜂　尾村まさ子　金森うさぎ
學校ダンス　飛行機・首振り人形　實演・山國少年團　日本ビクター　樂團
祝日　君が代・長節　紀元・節・明治節　四家文子　日本ビクター　樂團
一月一日・金剛石　仰げば尊し・蛍の光　女聲合唱團
名盤鑑賞クラブ　野村光一氏解說　合唱　管絃樂　交響曲「未完成」　ロ短調　（シユーベルト）　バンドゥルウ　管絃樂　その他
交響曲「未完成」　ロ短調　（シユーベルト）　クーセヴィツキー指揮　ボストン交響管絃樂團
交響組曲「春」　（ビエスワン）　巴里音樂院管絃樂團
交響組曲　管絃樂　眠れる森の美女　ボストン・ポップス管絃樂團
交響曲　管絃樂　愛の夢　マックス・スエルブ、エリー・ナイ
奏鳴曲　ホロヴィーツ　古典イタリーの歌と踊　ロマ四重奏團
幻想曲　バツハ　アーノ

曉星雙紙 (14)

（承上回）

田中貢太郎作
河野通勢畫

妖 (五)

女「阿嬢は笑ひだした。阿嬢は土瓶の思ひつきが餘る滑稽であつたから暫はず笑つたのであつた。土瓶も笑つてゐた。

「如何でございます、お部屋様」

「それは面白いが、可哀さうではないかへ」

「可哀さうな事はございません、総來さんを生贄をやつてをりますから、その報いでございますよ」

「お塀さんは何の、お塀さんでも、人の部屋にしかつめらしい事を云やつても、嬢には敵な事をしないものぢや」

「いたしませんとも、御嬢様、女子、嬢いぢめになりますと、ころころと面白のやうにしてをります」

「そのころころは、お互ひさまであらう、ころころばかりでなく、御嬢様も、女子も、非処になるとお塀さんの方は、嬢でそつとやつてゐるから、まだ可愛らしいところがあるが、そちだちと來たら、公家だから手がつけられぬ」

土瓶頭を振いた。

「これは、もと、御部屋様」

「まだ他にもお花りかへ」

「これはどうも」恩ひだして龍燈に龍燈を向けて「それではお酌を」

龍燈は杯を出さなかつた、

「もう、飲めねえのだ」

阿嬢が龍燈を執つた。

「わしが酌をして飲らせる、そちは酌を飲らせるなら、飲らすがよい」

土瓶はうつかりしてゐた。

「どうも、これは、それでは塀主どもも引き出して、酌を飲らせます」

「それも、一興で、あらう」

「へい」

土瓶は起つて出て往つた。緑側には一人一人くばつてゐた。阿嬢の命令を待つてゐるところであらう。阿嬢は龍燈に龍燈を向けた「今に面白くなつて來る、そちもすこし飲むがよい」

龍燈は頭を振つた。

「厶公は もう飲めねえや」

阿嬢がそつと左の足端を出してその指で龍燈の足を踏つ突いた。

「そちは、そちはね」

龍燈は自分の脚に氣が注いた。

「へい」

龍燈は、「へい」を持ちなほしてうやうやしく阿嬢の前へ出した。

「御返杯いたします」

「わしに返杯、それではもらつて

せた。老僧は對手の手に縋りついてゐた。

「どうか、どうか、お慈悲でございます、酌を飲る嘘だけは、どうか、どうか」

對手は容赦しなかつた。

「やかましいや、これまで檀家の銭來を掲んだり、金をまきあげたり、悪い事ばかりしやがつた罰だ さうさと飲やがれ」

「南無阿彌陀佛、南無阿彌陀佛、わたくしほこの年になるまで、まだ五戒を破つた事はござりませぬ」

「嘘をつけ、五戒も六戒も破りやがつた事に、ふざけやがるな」

大僧に於て不都合はないと思ふが、唯この規定が如何なる程度に實行されるか、又規定の通過か特例かで或る範圍の融通が可能でその伸縮性あるや否やといふ一点である

◇五十五歳の停年が例年、厩、傭員には適當かも知れぬが、人によりては五十五歳頃は健康、頭腦、手腕の大いに用のべきもの少からず、反て五十歳未満でも廢園たる者所があるは事實である、又任官とか採用の場合でも杓子定規によらず、規定は規定として必要であるが、そこに伸縮融通性を持たせる必要があると思ふ、又一面官紀、食紀、銀行其他の方面で一律に停年制が實施され、五十五歳未満で退官退職させることは一種の社會問題として考慮を要する問題である、但し老衰、病弱、不良性あれば已むを得ぬが、其他の用ゆべきは十二分に人物を査して善処されんことを切望するものである

知事を中心として兩部長以下各課長定時に相集りて、相當に關し意憚なき意見の交換が行はれつつあつて、實行に移すべきはどし〳〵實行に移して居ると、これも知事の熱誠を集めて施政の完璧を期したる結果として大に賛意を表する次第である、何れ人事刷新の手段方法もこのプレーントラストの誌を経たものと思ふ

◇俗本間超口説て唯新聞紙上で見たので、規定が内規かの全文を讀んだ訳でないので既に後の申分が間違つて居るかも知れぬが、元來世の中のことは凡て理想通り行かぬもの、又理想と實際とに必ずしも一致した結果に到達せぬ場合が少くないことは説明な州官員者の御承知のことで敢て喋々を要せぬ

◇この度の規定では出下全般に亘り、少壯有為の人物を積極採用して能率の増進、業務の向上を計つて當局統治に貢獻せん為めであらうがその規定内容が、日刊紙の報ずる通りであるとして

市井の奇智から生れた

浮世通語辞典

俗語・隠語を拾ふ

P・Q・R

【二】

【北山】これは新しい言葉でないが、最近使はれる、世會當職として知つておく必要があらう、京都の北山がしぐれになれば寒くなる、お腹が減れば これまた寒くなる、北山しぐれは、いとも悲いものぢや

【緑の筋】百姓出の人が自から卑下していふ場合と、百姓の人をからかつていふ場合とある「こんな大したものを緑緑とは、さぞ昔は名家だつたことでせう」といはれて、「いや、どうして、いくらか地方で名は知れてゐましたが、緑の筋ですよ」

【下駄目】下駄の穴はニつあいてゐる、それで、二十歳と かニ十一歳とか、二三歳は十歳前、但し、上品な人は使つてはなりませんゾ

【高 慢】上等の處に上を行くものであるが、高慢に緑々ある事緑などで、舞台から声のとどかぬ遠込み場、廊場などは、三階四階のてつぺんで、木戸銭子がつけてあるので、即ち屋、これを緑に見立てて、追込場の客を嘲と称へてゐる、但し、このつぼ屋もしくはつんぼ桟敷と称する處には、却々通人やファンが潜んでゐて……「タ……チ……ヤ……ナ……ヤ……！」などと、音緑をする

【テクシー】自動車のタクシーをもぢつた言葉で、テクテク、親ゆづりの足で歩いてゆく

【純 行】實行に對して純行としやれたので、一二つ各駅に停つて行く列車、これはどこかの會社員の言葉らしい、一説に大阪から東京へ移入された語であるといふ説もある

【成 金】成金に對して成銀であるが、昨秋のコマの歩は努力のび出しと根性金と同様になつて光ないものだが、既地の第三級に飛食ひ潰盛りの生活連の生命線たる金なつたのだが、成銀の方はその上に個におされて下駄へ移落する場合をいふ。

【ニコポン主義】ニコ〳〵しながらポンと肩を叩く外交振り、これはいろ〳〵の方面に使はれることは實際きに過激句であるがかつて前閣相若槻禮次郎氏が用ひたら流行語。

【ゼントルマン】紳士、公共事業などを指揮にしておきたがら、實名のかげにかくれてゐるボロイ儲けをする連中、紳士のマンでもつて、ゼントルマンとは

込吹秀優最式ンケンフレテ

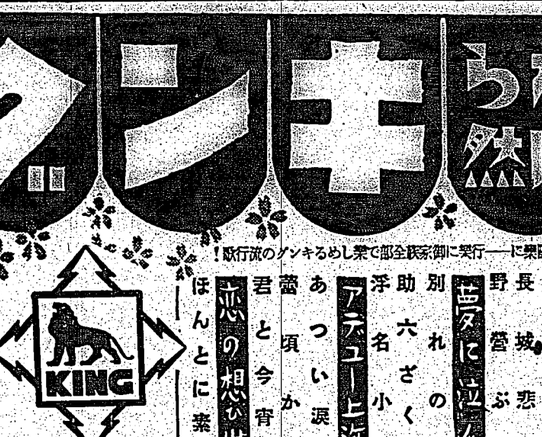
新樂邦日四 ろなゞ新 ゴコヨヨゴ

！歌行流のグンスるめし業で部全鉄家御に笑行——に業國の歌家

グンスヤジ

KING

沖天の意氣に燃える躍進キングが陽春に贈る清新溌剌の傑作魅惑盤



浪花節 四盤（各二枚組 二圓）

浪花亭綾太郎 浪花節の頭領 港家小柳丸 三代目 玉川勝太郎 人気王 江戸調子唄双六 キング邦楽奏團 落語 高砂や桂文七 1.00

城山・九月十日 吟 楠公父子訣別圖 佐々木孝吾 1.80

感恩の歌 報恩の歌 朗詠 尼子 娶二 1.50

重ね扇・お前と一生 今宵雨か・八重一重 唄 金子 千葉子 三絃 金子 千代吉 1.50

流行歌ジヤズ

踊るかつぽん 祇園ぞめき 城 悲歌 長野 南部朝男 営ぶし 立石 千代枝 1.50

夢に泣く 別れの盃 近衛八郎 助六ざくら 樋口 静雄 浮名小唄 新橋・みどり 1.50

アデユー上海 あつい涙が 三浦房子 巷頃から 樋口 静雄 君と今宵も 林 伊佐緒 1.50

恋の想ひ出 林 伊佐緒 松島詩子 ほんとに素敵 松島詩子 1.50

童謡（何れも唄入り 伴奏付つき）

(一)金太郎をとり (二)汽車ゴツコ と 漫畫 (一)花まつり (二)おねむり人形 木村白合子 河村 順子 1.50

(漫畫劇) のらくろ 初年兵 長谷山 春菊 作畫 1.50

(上)行軍でふらく の巻 (下)おかずが満洋出した巻 漫畫 講本付 一五〇

童謡 (一)君が代行進曲 河村順子 (二)にらめっこ 可愛いお部さま 小坂照也 河村順子 (一)山彦小僧さん (二)一つまんまるお月さん 小坂照也 河村順子 入ベルフ社二八入

兒童劇 コグマノコロスケ フジノクニタンケンノマキ 長谷山春菊會員 春色明治姿 長谷山春菊會員 花の日本 のらくろ鬼少討 のらくろ小隊長 長谷山春菊會員

唱歌 印度の村より 林 伊佐緒 ミネトンカの湖畔 松島詩子 1.50

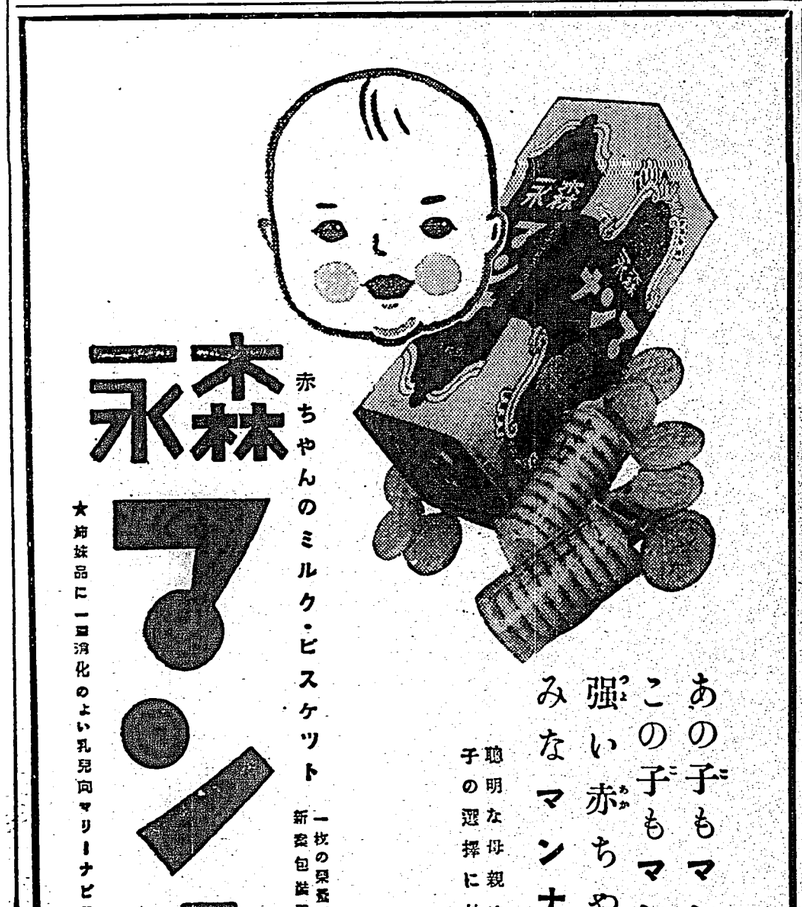
浪花節 八木節ルムバ 林 伊佐緒 君は 松島詩子 1.50 上海航路 林 伊佐緒 女十八 井口小夜子 1.50 乙 我が戦友 新橋みどり 1.50

歌行進 日の丸行進曲 三門順子 夜明けの歌 林 伊佐緒 月の出 新橋みどり 1.50 大漁節 高砂 1.50 船頭小唄 林 伊佐緒 1.50 波浮の港 小坂照也 1.50 磯節 井口小夜子 1.50 鴛鴦の契 松島詩子 1.50 草津節 森才三 1.00 本節 吉原北斗 尺八作眞 1.00 沖揚げ音頭 ナツト節 吉原北斗 尺八作眞 1.00

うそ倶楽部 新作漫才 アザブ・ラブ 1.00 アザブ・ラブ 1.00

既發賣大好評

發賣元 東京小石川 大日本雄辯會講談社



森永マンナ

赤ちやんのミルク・ビスケット

大紳士品に一回消化のよい乳兒向マリーナビスケットがあります

一枚の栄養價十三カロリー 新型包裝五十錢包發賣

あの子もマンナ この子もマンナ 強い赤ちやん みなマンナ！

聰明な母親はよい菓子の選擇に敏感です

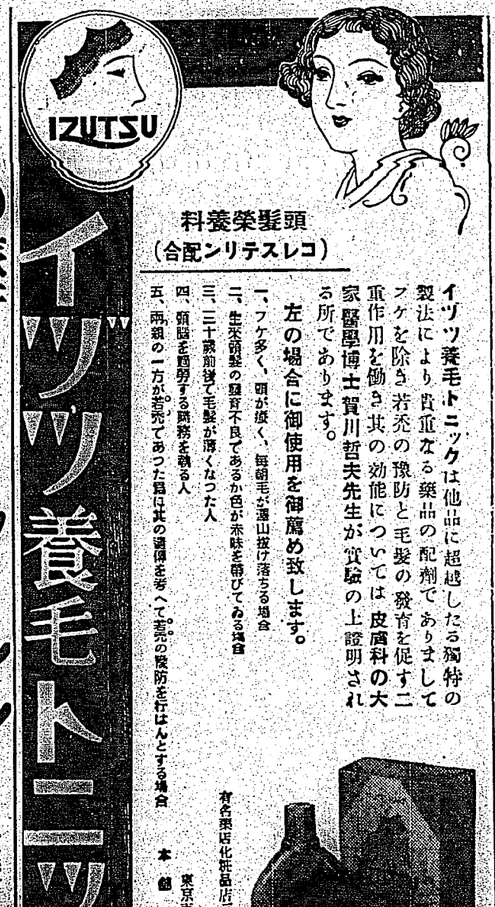
森永製菓株式會社

家庭用 家蓄專用 專賣特許 蠅・南京虫・家ダニ 毛虫・ウヂ虫其他 諸虫の強力殺虫液

東京帝國農科大学名誉教授 理学博士 佐々木忠次郎先生 薬学博士 大槻式先生 効能御証明

安住蚊煙香蚊鎗本舗製

H—19



IZUTSU

イヅツ養毛トニック

頭髪榮養料

（合配ンリテスレコ）

●旅行！おつと待てノーシン忘れちや大變だ●

イヅツ養毛トニックは他品に超越したる獨特の製法により貴重なる藥品の配劑でありまして フケを除き若禿の豫防と毛髪の發育を促す二重作用を働き其の効能については皮膚科の大家醫學博士賀川哲夫先生が實驗の上證明されて所であります。

左の場合に御使用を御薦め致します。

一、フケ多く、頭が痒く、毎朝毛が還山抜け落ちる場合

二、生來頭髪の騒育不良であるか色が赤味を帯びてゐる場合

三、二十歳前後で毛髪が薄くなつた人

四、頭脳を酷使する職務を執る人

五、両親の一方が若禿であつた場は其の遺傳を考へて若禿の豫防を行はんとする場合

本舗 井 菩

東京市日本橋區人形町三丁目

有名藥店化粧品店デパートにあり

¥1.00—1.00

道修町 敦授 バイオリン尺八 ギター、マンドリン、ハーモニカ 三味線 以上各科規則其通信教授す 福岡市中島武武大日本家庭藝術研究會

脳の變調季

頭が重く、倦怠だるくて眠られぬ 今すぐ

健脳丸

總務廳設置問題
或議會後再研究
協議今日閣議提出與否

東京二十日電。政府擬於二十日閣議。附以總務廳問題。以議其於議會。作昭和十二年度追加豫算。提出之可否。即關具體案以前內閣決定細目案。爲參考資料。近於大橋書記官長。川越法制局長官處研究已遂。大體自現內閣獨自見。解修正。決定大綱林首相。當於閣議。提示決定案。聽取衆閣僚意見。以決定最後。今議會會期無多。縱提出之。其於會期中。能否議完。有所疑問。政府首腦部之意向。不甚欲提出。總務廳案。或待議會畢。更爲研究云

追加豫算案
多數可決
衆議豫算總會

東京十九日電。爲議追加豫算案。衆議院豫算總會十九日午後一時四十二分開會。小山委員長。宣告一、昭和十一年度歲入歲出總豫算追加案。一、同各特別會計歲入歲出豫算追加案。一、豫算外國庫負擔要契約之件。即五案一括附議之旨。結城藏相。說明提案趣旨。次開議事進行。齋藤隆夫氏曰（民政）昨年七月。十七日。公布緊急敕令。其事後承諾。有意提出今議會耶。

川越法制局長官曰。政府愼重考慮結果。認爲必要。不日欲提出今議會次將十一年度追加豫算案分離。又次後原陸朗氏（民政）質問繼續中。議事進行開曉。中村三之丞氏（民政）。提出動議。即請本會議。爲審議重要議案。願暫時休憩。午後二時五分休憩。

同二時四十五分再開。

篠原陸朗氏（民政）曰。地方補給金增額豫算。因增加修正。編成不得耶。賀屋大藏次官曰。金額相當。作追加豫算。計上爲當。

木村正義氏（政友）曰。十一年度歲入增加。幾有幾何。

賀屋次官曰。金額不明。

新幹部選任公平
黨內改革斷行
政府十二日會發表約束

東京二十日電。政友會革新派。組織十二日會。十九日午後七時。開之赤坂山王大旅館。加藤久米四郎。此次所請。協贊之外。歲入合浮。

木村氏。更問華北領事館警察充實費內容

堀內次官曰。領事警察。從來力謀。如河北山西方面。欲調查共產黨之動向。並事變民之保護檢束。凡此皆需費也。討論探決。結果多數。可決追加豫算案。同三時二十三分散會云。

今後每日開閣議
緊密連絡愼重協議

東京二十日電。政府當此會期切迫之際。關各議案審議狀況。並政府對策等。擬課部內緊密連絡。並愼重參考資料。近於大橋書記官長。川越法制局長官處研究已遂。大體自現內閣獨自見。解修正。決定大綱林首相。當於閣議。提示決定案。聽取衆閣僚意見。以決定最後。今議會會期無多。縱提出之。其於會期中。能否議完。有所疑問。政府首腦部之意向。不甚欲提出。總務廳案。或待議會畢。更爲研究云

比島東洋大會
意向似不參加
但正式決定則當保留

馬尼拉十九日電。比島第一回東洋大會參加問題。似有種々困難事情。十九日所開比島體協理事會。或遂決定遠征資金。無法籌出。不能參加。實則比島側。日本正式提示之時。尚有考慮之余地。此日理事會。待日本正式文書到。決定應否。參加不參加。正式決定保留云。

實闕英華經濟合作
直接與英政府協議
英帝戴冠式宋子文氏亦參列

上海十九日電。國民政府。於英國皇帝戴冠式。決定派財宋子文氏。來四月二日。乘上海出帆意。國船或多利亞號。英。爲本人及英國所希望。其戴冠式出席。全屬表面口實。仇視華大使。實通商代表。方與華方。共營將與英華經濟大合作協議。

比島聯邦。完全獨立期。竟之十日。其他詳細。具體案擬於各省聯合委員會專門家之手審議。本案且提出議會。

一面比島軍事顧問馬克亞沙將軍。來四月。或成比島之國防強化促進。

來二年內
比島獨立
米元首等同意

華府十八日電。比島將大統領。自二月末來華府以來。與羅大統領。哈國務長官等。數次會見。結果國將當局。於比島試政期間十年。短縮爲六七年。千九百三十八乃至三十九年。比島聯邦。獨立承認之事。經已同意云。

比島獨立案
提出議會
稽大統領談

華府十九日電。比稽比島大統領。十九日有語如左。

煖子寮海岸
設遊覽地

基隆郡瑞芳庄雙子寮。海岸線一部。適于海水浴場風光明媚。且能遠望九份鑛山部落。風景等。故庄當局擬施設。爲遊覽地。誘致北部人遊覽。對瑞芳至該部落。開鑿山路十八丁。以便交通。自新年度起。投工費一萬圓。近日欲測

砂糖盛出
船腹不足
高雄業者苦痛

高雄業者苦痛。積極的交涉船腹埠配。正爲鳩首協議。一面高雄。港岸壁之貨役狀態。現在已告狹隘。甚望荅雅寮岸壁之急速完成云

來二年內
比島獨立
米元首等同意

華府十八日電。比島將大統領。自二月末來華府以來。與羅大統領。哈國務長官等。數次會見。結果國將當局。於比島試政期間十年。短縮爲六七年。千九百三十八乃至三十九年。比島聯邦。獨立承認之事。經已同意云。

比島獨立案
提出議會
稽大統領談

華府十九日電。比稽比島大統領。十九日有語如左。

臺灣有段者圍碁戰
勝十人者贈呈金杯
參加者限于臺灣在住者

本社鑒于圍碁之大衆化。擬招請全臺灣有段者參加。實施勝十人之對局戰。期日來四月十一日（日曜日）開始。此後一年間在本社對局。將右之基譜適宜揭載于本報紙上。方法如左。

一、賞品。勝十人者。金杯（五百圓）但無勝十人者時。則對勝五人以上者。贈呈金杯（三百圓）。其他勝五人者。贈呈優勝杯。

一、譯明期日。至來三月三十一日。參加者限定居住臺灣之有段者。及段格者。將段位。宿所氏名。詳細報知于本社企畫部。

一、對局。四月十一日正午開始。以後每日曜日正午開始。各自對局時間三時間。地方參加者限于勝者。拾奧二等汽車賃。又其他詳細規定。對應參加之人。贈呈以規定書。

主催　臺灣日日新報社

臺中州橘組
評議員會
繼開組合會

臺中州柑橘同業組合評議員會。去十八日午前十一時十分。開于員林街同組合事務所。佐治州內務部長。桐野同技手。三宅員林植物檢查所主任。其他州郡係官。並多數來賓列席。組合一般則佐治組合長。高橋常任副組長。朝倉。張文德兩副組長。顧問山下辯護士。比良金之助氏。並評議員十二名中出席七名。佐治組長報告事業概況。並豫算編成方針。次上程一號議案昭和十二年度經費豫算案。乃入議事。時有質問應答。各原案可決。于零時四十分閉會。

午後續開
組合會議

同日午後二時十分。仍于同處。開第六回定期組合會議。佐治臺中州內務部長。以外州郡係員及來賓多數列席。代議員三十名中。出席十六名。附議決議事項。

一、十二年度經費豫算件。

一、同年度經費賦課徵收法件。

一、員林柑橘卸市場廢止件

一、不動產處分件。

同日午後二時十分。仍于同處。開第六回定期組合會議。佐治臺中州內務部長。以外州郡係員及來賓多數列席。代議員三十名中。出席十六名。附議決議事項。

一、十二年度經費豫算件。

一、同年度經費賦課徵收法件。

一、員林柑橘卸市場廢止件

一、不動產處分件。

基隆發電所
敷地問題
決用收容法

既報基隆市八斗子。電力會社北部發電所建設敷地所有者僉右成外五名。所有地約一千坪。每坪地價必欲以七圓。始肯放手。市役所費一箇月間。竭力爲之調停。然終不應。故決用最後手段之土地收用法當局經於數日前。一切手續作就云。

日新公附屬公
謝恩祝賀

臺北市日新公學校。去十九日舉本科第十七回。高等科第二回卒業式。卒業生三百七十六名。同校兒童保護者會員三百名。於同夜七時半。在江山樓。開謝恩會。參數員列席。並祝二屋校長於紀元節當日。受敎育表彰。爲國語普及功勞者。同校李振興訓導。蒙敍勳八等。席定藤會長。暨小島。重藤。黃再壽。等諸役員。去十九日午前。與樋口街長。同在街役場。開協議會。次保護者會員紀念品。於三屋。李兩氏。三屋校長謝辭。酒來。謝汝銓氏與三屋校長舉杯。

北斗
磚商對策

中南部磚眞游岸模之建設。鐵道部大體方針。已決定。開係目標井起。經鹿港二林。透視南州。而北斗街。西螺街住民。經先行組織運動期成同盟會。開始猛烈運動。於是二林住民乃飛檄近隣。議興之對抗。開磚商會。協議對策云。

臺南州教員不足額
決自內地聘入
職員安插異動各已內定

臺南州當局。教育當局。鑒於年來州下人民。向學心識。雖年年學級增加。各校新設。仍不足。至今回教育當局。鑒於年來州下人民。向學心識。雖年年學級增加。各校新設。仍不足。是以來年度。小公學校。去十九日。又陳述上述。當時住臺北市日。新町區長聯合會事務所。開磚商會。吉市市社會課長。同會幹部。市內廓宇圓係者。數十名出席。從來大稻埕中迎神。有城隍廟。保安宮。媽祖宮。神農聖帝。三郡十街庄。混出代議員六十餘名。管理監查評議員五十餘名。中衆林人和氏爲代表。本年度歲入租穀。將個人賦耕。年收千二百石。入札改制度後。竟逾二千餘石。宗族中乏學資者助之。年末貧者恤之。客歲開出八百餘圓。其調查方法。一委街庄役場。而後施行。

以上報告畢。一同諮解稱善。同一時半散會云。

臺北市團體長
開月例會

臺北市團體長會議。去十短之感。不足者則決自內地聘入。而諸部範新生配置。業既決定。爲此則小學校。致職員。將大異動現其次。挿方面。各已內定條待發令而已。蓋從前之調整。均於月杪行之。然俱迫於上命。行色忽遽。今回或將提前於二十四五日發令。

嘉南大圳
嘉義郡部
表彰小組合長

嘉南大圳組合。嘉義郡部。今回就表彰事務。擧行之。訂來二十二日。午前十時半。在新街庄役場。擧行。受賞者如左。

士林來廿九日
防空演習
先行講演

七星郡士林街。定月二十九日。下午七時起。將擧行防空演習。欲期諸般準備及街民明白主旨。須知各項。經于九日上午九時起。在士林街公會堂。招集江子園長。謝園長。保正。甲長等百餘人。開臨時保甲會議。先由北村巡查部長。講防空演習上諸般注意。山下街長講士林街防衛團設立。防空演習主旨等。十二時散會。

臺南州教員不足額
決自內地聘入
職員安插異動各已內定

既報彰銀重役中津德治氏。四百圓）。計三百八十四甲餘。由徒稻埕。徐文七兩氏管理。擁有派下六十二人。昭和七年十一月。故中市。以二萬圓。買收派下四十九人。竟得該業。然該業既於昭和五年頃。得派下一同承諾。將土地買賣同意書。交與仲介人津島吉兵衛氏。當時住臺中市。以二萬圓。買收派氏。察處有異。事涉擱住而中津氏即改換方法。於客歲臘月杪。復以賣價十氏帶明。東螺五個門料由李姓代表者。金榮阿貞等氏帶附西螺五個門料由吳姓代表者。吳南榮謝氏負責。錢則由武陵旅館主王天旺氏個人經帶白磚。然此皆自發的。可知島人妨攻神佛祠念之一也。

一公授兇
桃園徐家祭祀公業
被中津氏二重詐欺

桃園徐家祭祀公業。既報彰銀重役中津德治氏。及其妻同臺北市日新町。居住。開晚餐會。陪賓即細軍司令官。岩松守備隊司令官。秦軍參謀長。堵岡憲兵隊長。山內高級參謀。緒方。肥後。松永三海軍武官。鐵田。小笠原兩副官。府內外各部局長。藤田知事。坂本外則事課長。石井市尹。中村小林總督。于二十日下午六時半。招待大將。及久三郎。河村諸氏云。

野村海軍大將
視察臺灣
總督招宴

海軍々事參議官野村吉三郎大將。去二十日來臺。視察各方面。按來二十六日瑞穗丸。歸還內地。而小林總督。于二十日下午六時半。招待大將。及久三郎。河村諸氏云。

九日下午。六時。開于京町族亭魚文。當席園體長城東會長米重和三郎氏。及二十二團體長（錦神田二團體長缺席）出席。首由米重主催。開長叙禮。次谷口氏報告內臺船迓迎人緩和策。並會堂前御遠跡碑照明燈愈設。及會堂使川簡易等。交涉經過。就中照明燈。由市準備中。公會堂使用簡易化。市欲考慮。以副市民希望。然後就保甲制度。開西角力等。交換意見。九時散會次回決定由川端町會主催之云。

臺灣有段者圍碁戰
勝十人者贈呈金杯
參加者限于臺灣在住者

本社鑒于圍碁之大衆化。擬招請全臺灣有段者參加。實施勝十人之對局戰。期日來四月十一日（日曜日）開始。此後一年間在本社對局。將右之基譜適宜揭載于本報紙上。方法如左。

一、賞品。勝十人者。金杯（五百圓）但無勝十人者時。則對勝五人以上者。贈呈金杯（三百圓）。其他勝五人者。贈呈優勝杯。

一、譯明期日。至來三月三十一日。參加者限定居住臺灣之有段者。及段格者。將段位。宿所氏名。詳細報知于本社企畫部。

一、對局。四月十一日正午開始。以後每日曜日正午開始。各自對局時間三時間。地方參加者限于勝者。拾奧二等汽車賃。又其他詳細規定。對應參加之人。贈呈以規定書。

主催　臺灣日日新報社

臺灣有段者圍碁戰
勝十人者贈呈金杯
參加者限于臺灣在住者

本社鑒于圍碁之大衆化。擬招請全臺灣有段者參加。實施勝十人之對局戰。期日來四月十一日（日曜日）開始。此後一年間在本社對局。將右之基譜適宜揭載于本報紙上。方法如左。

一、賞品。勝十人者。金杯（五百圓）但無勝十人者時。則對勝五人以上者。贈呈金杯（三百圓）。其他勝五人者。贈呈優勝杯。

一、譯明期日。至來三月三十一日。參加者限定居住臺灣之有段者。及段格者。將段位。宿所氏名。詳細報知于本社企畫部。

一、對局。四月十一日正午開始。以後每日曜日正午開始。各自對局時間三時間。地方參加者限于勝者。拾奧二等汽車賃。又其他詳細規定。對應參加之人。贈呈以規定書。

主催　臺灣日日新報社

桃園徐家祭祀公業
被中津氏二重詐欺
兩次騙取定金數萬圓

既報彰銀重役中津德治氏。及其妻同臺北市日新町。居住。開晚餐會。陪賓即細軍司令官。岩松守備隊司令官。秦軍參謀長。堵岡憲兵隊長。山內高級參謀。緒方。肥後。松永三海軍武官。鐵田。小笠原兩副官。府內外各部局長。藤田知事。坂本外則事課長。石井市尹。中村小林總督。于二十日下午六時半。招待大將。及久三郎。河村諸氏云。

九日下午。六時。開于京町族亭魚文。當席園體長城東會長米重和三郎氏。及二十二團體長（錦神田二團體長缺席）出席。首由米重主催。開長叙禮。次谷口氏報告內臺船迓迎人緩和策。並會堂前御遠跡碑照明燈愈設。及會堂使川簡易等。交涉經過。就中照明燈。由市準備中。公會堂使用簡易化。市欲考慮。以副市民希望。然後就保甲制度。開西角力等。交換意見。九時散會次回決定由川端町會主催之云。

臺南州教員不足額
決自內地聘入
職員安插異動各已內定

臺南州當局。教育當局。鑒於年來州下人民。向學心識。雖年年學級增加。各校新設。仍不足。至今回教育當局。鑒於年來州下人民。向學心識。雖年年學級增加。各校新設。仍不足。是以來年度。小公學校。去十九日。又陳述上述。當時住臺北市日。新町區長聯合會事務所。開磚商會。吉市市社會課長。同會幹部。市內廓宇圓係者。數十名出席。從來大稻埕中迎神。有城隍廟。保安宮。媽祖宮。神農聖帝。三郡十街庄。混出代議員六十餘名。管理監查評議員五十餘名。中衆林人和氏爲代表。本年度歲入租穀。將個人賦耕。年收千二百石。入札改制度後。竟逾二千餘石。宗族中乏學資者助之。年末貧者恤之。客歲開出八百餘圓。其調查方法。一委街庄役場。而後施行。

以上報告畢。一同諮解稱善。同一時半散會云。

臺北市團體長
開月例會

臺北市團體長會議。去十短之感。不足者則決自內地聘入。而諸部範新生配置。業既決定。爲此則小學校。致職員。將大異動現其次。挿方面。各已內定條待發令而已。蓋從前之調整。均於月杪行之。然俱迫於上命。行色忽遽。今回或將提前於二十四五日發令。

嘉南大圳
嘉義郡部
表彰小組合長

嘉南大圳組合。嘉義郡部。今回就表彰事務。擧行之。訂來二十二日。午前十時半。在新街庄役場。擧行。受賞者如左。

士林來廿九日
防空演習
先行講演

七星郡士林街。定月二十九日。下午七時起。將擧行防空演習。欲期諸般準備及街民明白主旨。須知各項。經于九日上午九時起。在士林街公會堂。招集江子園長。謝園長。保正。甲長等百餘人。開臨時保甲會議。先由北村巡查部長。講防空演習上諸般注意。山下街長講士林街防衛團設立。防空演習主旨等。十二時散會。

臺南州教員不足額
決自內地聘入
職員安插異動各已內定

既報彰銀重役中津德治氏。及其妻同臺北市日新町。居住。開晚餐會。陪賓即細軍司令官。岩松守備隊司令官。秦軍參謀長。堵岡憲兵隊長。山內高級參謀。緒方。肥後。松永三海軍武官。鐵田。小笠原兩副官。府內外各部局長。藤田知事。坂本外則事課長。石井市尹。中村小林總督。于二十日下午六時半。招待大將。及久三郎。河村諸氏云。

九日下午。六時。開于京町族亭魚文。當席園體長城東會長米重和三郎氏。及二十二團體長（錦神田二團體長缺席）出席。首由米重主催。開長叙禮。次谷口氏報告內臺船迓迎人緩和策。並會堂前御遠跡碑照明燈愈設。及會堂使川簡易等。交涉經過。就中照明燈。由市準備中。公會堂使用簡易化。市欲考慮。以副市民希望。然後就保甲制度。開西角力等。交換意見。九時散會次回決定由川端町會主催之云。

南州市尹郡守
四月會議
五六兩天

臺南州當局借開之市尹郡守會議。定四月五六兩日開於州署會議室。其諸問事項有二。一、照會各市郡。而注意。指示。協議事項。一、就行政各般事項。將來十年間。各市郡管內重要施設事項如何。及最近民情如何。及醇化指導所關應採如何方策。

迎神統一
稻江年僅一回
納妾宜矯正

北區生活改善會。欲統一大稻埕年中迎神。去十九日午後二時。在日。新町區長聯合會事務所。開磚商會。吉市市社會課長。同會幹部。市內廓宇圓係者。數十名出席。從來大稻埕中迎神。有城隍廟。保安宮。媽祖宮。神農聖帝。三郡十街庄。混出代議員六十餘名。管理監查評議員五十餘名。中衆林人和氏爲代表。本年度歲入租穀。將個人賦耕。年收千二百石。入札改制度後。竟逾二千餘石。宗族中乏學資者助之。年末貧者恤之。客歲開出八百餘圓。其調查方法。一委街庄役場。而後施行。

以上報告畢。一同諮解稱善。同一時半散會云。

臺南州教員不足額
決自內地聘入
職員安插異動各已內定

既報彰銀重役中津德治氏。及其妻同臺北市日。新町區長聯合會事務所。開磚商會。吉市市社會課長。同會幹部。市內廓宇圓係者。數十名出席。從來大稻埕中迎神。有城隍廟。保安宮。媽祖宮。神農聖帝。三郡十街庄。混出代議員六十餘名。管理監查評議員五十餘名。中衆林人和氏爲代表。本年度歲入租穀。將個人賦耕。年收千二百石。入札改制度後。竟逾二千餘石。宗族中乏學資者助之。年末貧者恤之。客歲開出八百餘圓。其調查方法。一委街庄役場。而後施行。

以上報告畢。一同諮解稱善。同一時半散會云。

臺北市團體長
開月例會

臺北市團體長會議。去十短之感。不足者則決自內地聘入。而諸部範新生配置。業既決定。爲此則小學校。致職員。將大異動現其次。挿方面。各已內定條待發令而已。蓋從前之調整。均於月杪行之。然俱迫於上命。行色忽遽。今回或將提前於二十四五日發令。

嘉南大圳
嘉義郡部
表彰小組合長

嘉南大圳組合。嘉義郡部。今回就表彰事務。擧行之。訂來二十二日。午前十時半。在新街庄役場。擧行。受賞者如左。

士林來廿九日
防空演習
先行講演

七星郡士林街。定月二十九日。下午七時起。將擧行防空演習。欲期諸般準備及街民明白主旨。須知各項。經于九日上午九時起。在士林街公會堂。招集江子園長。謝園長。保正。甲長等百餘人。開臨時保甲會議。先由北村巡查部長。講防空演習上諸般注意。山下街長講士林街防衛團設立。防空演習主旨等。十二時散會

(一)　　昭和十八年二月一日　第一種郵便物認可　（旧暦）　新日本日刊新聞　臺灣日日新報

號月四の花友之婦主

謹賀新年

大三附錄の盛大な贈呈

生花と「一人會」の全貌

全國家元大家總動員で完成した實用百科の決定版

大三附錄

生花と「一人會」の全貌

全國家元大家總動員で完成した實用百科の決定版

大三附錄

臺灣日日新報

昭和十七年十二月三十一日　第一種郵便物認可　（原紙縮寫）
昭和十八年一月一日　日曜日　（旧暦）　第一萬三千二百八十六號
日本夕刊共十六頁
編輯兼發行人　佐々木　實
臺北市榮町三丁目七番地　臺灣日日新報社　發行所
電話代表〇〇八番

島崎藤村の思戀の女性

「新生のヒロイン」節子の涙記

文豪島崎藤村氏の名作「新生」の女主人公節子「こま子」さんが叔父藤村氏との灼熱の悲戀を清算して二十五年、愛兒を抱いて遂に行路病者として倒れるに至るまでの受難の生活記錄！「主婦之友」獨占の大血涙記

菊池寛氏と吉屋信子女史

良人の貞操と戀愛の大論戰

良人が妻以外の女性を愛したときはどうするか。良人が妻以外の婦人と貞操を亂したときはどうするか。菊池、吉屋兩文豪空前の大論戰で大熱狂!!

陸軍青年飛行將校夫人の匿名座談會

双生兒を育てるお母樣が育兒秘訣を語る會

聾・盲・唖の聖女ヘレンケラー女史と語る

「唇で唄て聖の聖女ヘレンケラー女史と語つた大感激の想ひ出!!」武岩夫人

我が空軍青年將校夫人が飛行家の妻としての日頃の苦勞の數數を「主婦之友」で語り合つて大評判!!

母の手一つで双生兒の赤ちやんを丈夫に育てゝ來たお母樣の苦勞の中にこそ本當の育兒祕訣がある

茶の湯祕傳大全集

入門から極意まで全部發表

どんな貧弱の體質でもこの記事を讀んだゞけで治ると出席の博士が斷言した特別記事

茶の湯の大隆盛時代には信頼できる指導書を持つてゐないと、どこでどんな恥をかくか解りません。主婦之友のこの大全集は初心者には勿論、稽古中の方にも、先生にも絶對必要な教授書です。これさへあれば獨習して先生にもなれると各大家口を揃へて絶讃してゐます。誰方も早く書店で實物を御覧ください。

新女博士安川八重女史の勉強ぶり

就職難のない國際ホテル學校

隨筆・議會風景　森田たま

人氣作家森田女史の名隨筆

女學校出のお孃さんの和服美容所

ネルやゼルの女物單衣の早縫法

日本に初めての國際ホテルの學校入學案内

嫁哦浩姫の御結婚準備畫報

ターキーの踊る表情集

宇垣大將の其後の生活畫報

獨占大畫報

人相で判る夫婦の相性

近藤日出造

讀切讀物

横光利一氏の問題作獨占!!新連載!!

春園

文壇隨一の人氣作家橫光利一先生の經朝第一回作品。「春園」と「新連載」「王婦之友」獨占の大快篇で大熱狂!!

悲劇小說　禍福（菊池寛）

戀涙小說　人妻椿（小島政二郎）

悲戀小說　男の償ひ（吉屋信子）

新婚一人二脚（中戸川吉二）

爆笑小說　子は誰のもの（竹田敏彦）

銀幕裏表（八住利雄）

新生活と料理法

第二附錄　動く繪本　コロコロ探險隊

第三附錄　カレンダー式　毎日の献立と料理法

内職向の新手藝品　作方と賣り方

職業婦人服スカートブラウス作方

四月のカレンダーになれば一日のお祭もすぐそこ。大東亞戰の銃後の護りに大奮闘の「主婦之友」だけにある漫畫物語。

大詔渙發の感激新たに大東亞戰下の銃後の護りに大奮闘の「主婦之友」新年號は、内職と新しい手藝品の作り方から、新生活と料理法、新女性の職業人向き新型スカートとブラウス・着物で拵へるオーバーの作り方まで、大詔渙發と大東亞戰下の銃後の護りに大奮闘の「主婦之友」だけにある特別記事!!

主婦之友社　東京市神田區錦町一丁目一番地　振替東京〇八一番　定價五十六錢　送料六錢

國策の特殊機關
政府も愼重研究
林首相が言明す

衆議院豫算總會

【東京二十日發】二十日の衆議院豫算總會は午後一時二十五分開會、森田政養氏（政友）昭和十二年度追加豫算中に國策統合機關に關する經費が示されてゐないが現內閣は行政改革に關し果して熱意を有するや、

林首相　非常に重要問題であり今後內閣の施政の根本を爲すものとして慎重に扱つてゐる、今回の豫算に現はれていないのは其の機構について研究してゐる關係であるからである、各省の廢合も勿論斷然之を斷行するが如きは一朝一夕には出來ない

森田氏　一體今議會に提出される見込みか否か

首相　統合機關を作るに當つて豫算を新たに組む必要があるかどうか又其の內容については改めて出來るだけ早く案を纒めたいと思つてゐる

木村正義氏（政友）專任文相、拓相、鐵相等を設置する事は極めて慎重に考へてゐるが如何

木村氏　國策樹立に當つては國民の全智全能を集める必要があると思ふ、それには各關係機關に適當機關を設けて實現するが良いと考へるが如何

首相　必ずしも一の機關に依らずその外に特殊の智嚢を集めて特殊の機關を設ける必要があらうと思ふ、尙ほ當局で研究してゐる

木村氏　行政改革に當つては其の仕組と地位とが各省を通じ固なるのであるから、これは大張り殊に存することが屢々看取されるので

首相　現在この各關發明協會は總務長官を會長とし、理事には中研技師の尊々たる人々を包容して居るのであるが、如何せん前述の如くに其の基金極めて微弱であることとそれぞれ所謂せしむることも好からうと思ふ、昨今行政機構改革が行はれんとして居る際であるから此の点充分に各當局の考慮を求め所謂改組を斷行すると同時に、新たに資金補助金等を設定して同協會事業に活を入れ、本局に於ける發明發見を次に躍進發展するよう切望したい。

促進し得る可能性が、尙ほを分に存することが屢々看取されるのである。

現在この各關發明協會は總務長官を會長とし、理事には中研技師の尊々たる人々を包容して居るのであるが、如何せん前述の如くに其の基金極めて微弱であることとは直接間接工業の原動力ともなり得らうと思ふ。昨今行政機構改革が行はれんとして居る際であるから此の点充分に各當局の考慮を求め所謂改組を斷行すると同時に、新たに資金補助金等を設定して同協會事業に活を入れ、本局に於ける發明發見を次に躍進發展するよう切望したい。

貴族院豫算總會

【東京二十日發】二十日の貴族院豫算總會は午前十時二十七分開會大倉雄二郎（公正）氏質問に對し

前田利定子（研究）採鑛金山整理が上聞に達し御下賜金があつた、かかる御沙汰のある上は當局でも十分對策をなすべきである

伍堂商相　意見を愼まし得たことは恐縮に堪へぬ速かに法規改正を必ず實行することをここに重ねて言明する

と答へ內相よりも「速かに關係をはその辺のことを終始考へて上げた方が適切と認めた時は上げるやうにしてゐる

最後に河野氏重要法案を適當に選擇したき旨を希望し

首相　目下考慮中であるが必要と認めれば適擇して示すことになるかも知れぬ

と答へ代つて

勝田永吉氏（民政）オリムピック大會は政府が中心でやつてはどうか

首相　政府がやるといふ意味ではないが國家本位であることは當然である

勝田氏　更にオリンピック大會關係につき河原次官、林參謀次長より說明あり散會

倉井貫一郎氏（第一）今後の

木村氏　思つてゐる

首相　極めて必要と考へてゐるが之をどう扱ふかは未だ決つてゐない

木村氏　國策樹立に當つては國民の全智全能を集める必要があると思ふ、それには各關係機關に適當機關を設けて實現するが良いと考へるが如何

首相　必ずしも一の機關に依らずその外に特殊の智嚢を集めて特殊の機關を設ける必要があらうと思ふ、尙ほ當局で研究してゐる

木村氏　行政改革に當つては其の仕組と地位とが各省を通じ固なるのであるから、これは大張り殊に存することが屢々看取されるので

首相　現在この各關發明協會は總務長官を會長とし、理事には中研技師の尊々たる人々を包容して居るのであるが、如何せん前述の如くに其の基金極めて微弱であることとは直接間接工業の原動力ともなり得らうと思ふ、昨今行政機構改革が行はれんとして居る際であるから此の点充分に各當局の考慮を求め所謂改組を斷行すると同時に、新たに資金補助金等を設定して同協會事業に活を入れ、本局に於ける發明發見を次に躍進發展するよう切望したい。

立法・司法に關し
外地問題を質問
牧山氏の長廣舌

牧山耕藏氏（民政）朝鮮、台灣、樺太の同胞に關して今日內地同胞の選舉權を與へて居るが如何

首相　外地には夫々特殊の事情がある爲め制令、律令等なりの制度があつて內地同胞の如く一律に參政權を與へることは考へてゐない

牧山氏　朝鮮、台灣、樺太の同胞に關して今日內地同胞の選舉權を與へて居るが如何

首相　特殊の事情もあり內地同胞の制度を執る事は適々困難があるが、選舉權を與へる事は理想として揭げてゐるがこれが實行方法について研究する必要より調査をしてゐる

牧山氏　米內海相の閣內に於ける地位は內地人でもない立派な外國人でもあつて國際上に極めて稀い人が多く大公使の任命に當つても內地人の外に外國人の中から適當の人物を選ぶ方法についても研究する必要があると思ふが如何

首相　現行法の範圍において適當に考へ得ると思ふので只今のところ其の改正は考へてゐない

牧山氏　朝鮮、台灣、樺太の同胞に關して今日內地同胞の選舉權を與へる事は必要と考へる、政府は其の選擧方法をどう考へてゐるや

本年の鳳梨罐詰

原料關係の外軌道に乘る

販賣方面は樂觀

合同鳳梨真砂鍋島熊道氏談

本月四日來台した台湾合同鳳梨專務鍋島熊道氏は彰化、南投、霧峰各地工場視察其他本年度の計畫遂行の為め用務を仁を傾め十八日高雄より來北したが二十一日台中、彰化、鹿港、斗六、嘉義各地を經て再び高雄に赴く筈である、氏は本年の鳳梨關係と同社の方針に就て次の如く語つた

昨年は開花期に雨多く鳳梨は稍の不作に終り我が社も亦赤字を出し無配の已むなきに至つたが、本年は今までのところ天候も先づ順調に經過してゐるから相當作柄を期待してゐる次第である、全島の鳳梨工場は本年の原料關係は何うやら軌道に乘つたものの原料關係はまだ〳〵と云はざるを得ない、糖業會社とても原料の点では相當骨が折れてゐるやうだしマア合同鳳梨の如きが歩調を揃へるには五年かゝると見てよからう、彰化、南投、霧峰の三工場は目下據點工場中で之に四十万箱内外を投ずることになつた、一ケ所に大きな工場をこしらへた方が理想的であるが、従刻き其他の作業に女工を多く使ふ關係上數ケ所に分散するの已むなきに至つたが、本年は今までのところ天候も先づ順調に經過してゐるから相當作柄を期待してゐる次第である、全島の能力一日百噸、一期間に三千噸をつぶす程度の工場を各地に增設するわけである、製糖と販賣兩方面は何うやら軌道に乘つたものの原料關係は未だ收入がそれによつてふえれば原料の單價が安くつく道理だからネ、併し原料の改良增收に就ては大に研究しなければならぬ、糖業試驗所の如き試驗機關は是非必要である、會社の獨力でも出來ないことはないが、矢張り中立者共同の力が宜しいと思ふ、そのうち行政機關にでも改革が行はれて若しも中研が解體でもすれば園藝部の内に包含されてしまふ虞があるからその際には別個の獨立試驗場を會社の手でつくらなければなるまいとも思はれるが、出來得れば糖業試驗所のやうな機關のあるものをこしらへて欲しいのである

全國銀行會社の下期業績益々好調

千四百餘社の平均利益率

對拂込一割二分を擧ぐ

【東京二十日發本社特電】興銀調査——三十四年業

總計千四百二十會社の實績調査に基く昨年下半期中の本邦銀行會社業績は、同期中に期內の繰越經濟界の好調特に收益率に於ては四・九%の利益率を示した、下半期中收益率に於ては四・九%の利益率を示した、下半期中收益率に於ては四・九%の利益率を示した、下半期中